

**3月定例
議会報告**

暮らし優先の市政実現を要求しました

3月定例議会は23日閉会されました。日本共産党野洲市議会議員団(小菅六雄・野並享子市議)は、市民のみなさんから寄せられました、暮らしの要求実現へがんばりました。

新幹線新駅負担(2400万円)の予算を豊政会・公明党が賛成

3月議会の主な議案の態度	= 賛成		= 反対		小菅六雄(共)	野並享子(共)	三和郁子(無)	川口東洋(無)	西本俊吉(ネ)	本田章紘(ネ)	鈴木市朗(ネ)	矢野隆行(公)	梶山幾世(公)	内田聡史(豊)	奥村治男(豊)	藤村洋二(豊)	田中良隆(豊)	藤下茂昭(豊)	中島一雄(豊)	田中孝嗣(豊)	中田幸子(豊)	小島進(豊)	原田薫(豊)	林克(豊)	荒川泰宏(豊)	河野司(豊)	秦眞治(豊)	田中榮太郎(豊)	
平成19年度一般会計予算 (新幹線栗東新駅の野洲市負担分2400万円を計上)																													
敬老祝金条例改正 (88歳=2万円から1万円に、100歳=50万円から30万円に減額)																													
野洲市総合計画基本構想・野洲市国土利用計画 (開発優先で均衡あるまちづくりを否定するもの。同和行政の継続化を謳うもの)																													
平成19年度国保会計・介護保険会計 (平成18年度に引き続き、高い国保税・介護保険料を押し付けるもの)																													
中学校卒業まで医療費を無料化する請願 (通院医療費を中学校卒業まで完全に無料化することを求めたもの)																													
労働法制の改悪やめ、改善を求める請願 (安倍内閣が狙う「残業代ゼロ」の労働法制改悪をやめることを求めたもの)																													

議長

共 = 日本共産党議員団(2名)、豊 = 豊政会(保守自民党で構成15名)、ネ = ネットワーク野洲(連合系・民主党、自民党など、3名で構成)、公 = 公明党(2名)、無 = 無党派



**豊政会(保守自民党)・公明党などが反対
中学校卒業までの医療費(通院)無料化の請願**

3月議会に、市民のみなさんから、多くの署名も添えて、「中学校卒業までの医療費(通院)の完全無料化を求める請願」が提出されました。また、安倍内閣が実施しようとしている、「いくら働いても残業代ゼロの導入をやめよ」を求めた労働法制改悪反対の請願が提出されました。いずれも市民の切実な願いですが、23日の最終本会議で、2つの請願は、「豊政会」(自民党)、公明党の反対で不採択となりました。

「まちづくり基本条例」は継続審議となりました

野洲市のまちづくりの目標と市民の参加と権利を定める、「野洲市まちづくり基本条例」が3月議会に提案されていました。住民投票条例における、「発議要件」や「16歳投票権」などが主な議論となりましたが、最終日の本会議では、「継続審議」となりました。今後、6月定例市議会に向け、総務常任委員会で審議されます。
まちづくりに対して、市民参加と権利を定めるものですが、住民投票実施などで「ハードルを高く」して、市民参加を「排除」するようなものになってはいけません。日本共産党市議団は、引き続き、市民本位の条例制定へ、提言をします。

やす民報
日本共産党野洲市委員会
2007年3月25日

市政・市議会へのご意見・ご要望、暮らしの相談をお気軽にお寄せください
小菅六雄 比江668-3(電話)589-4971(FAX)589-6184
野並享子 北野一丁目7-10(電話)587-0985(FAX)586-1102

お知らせ 引き続き、3月議会の報告をします
3月定例市議会の報告は、引き続き、「やす民報」「市議団ニュース」でお知らせします。「赤旗」には、毎週、「やす民報」をお届けしていますので、ぜひ、しんぶん「赤旗」をご購読ください。左記の議員までお申込みください。